ほんごう

令和８年９月１日現在

人　口	14,208人
男　性	6,896人
女　性	7,312人
世帯数	7,062戸

真夏の本郷公民館講座に参加しました

諏訪地域を巡るバス見学会

８月21日（金）本郷公民館文化委員会と図書視聴覚委員会が主催するバス見学会に参加しました。見学会では本郷の文化財などとも関係の深い諏訪大社下社をはじめ、美術館や博物館を巡りました。

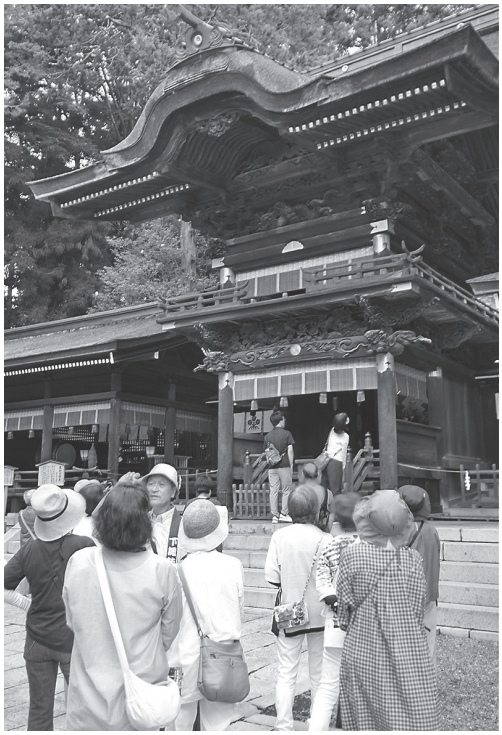
諏訪大社下社秋宮幣拝殿の見事な彫刻は、立川和四郎の代表作で神楽殿とともに国の重要文化財に指定されています。下社春宮の幣拝殿は秋宮と同じ設計図で建てられていますが微妙な違いを皆で探しました。

サンリツ服部美術館には、国宝を含む約１４００点が収蔵されています。この日は特別企画展「茶道具をめぐる物語」が開催中で、国宝本阿弥光悦作白楽茶碗「不二山」の他、国宝附の共箱や包裂も見ることができラッキーでした。

昭和39年開館の岡谷蚕糸博物館では、フランス式繰糸機や諏訪式繰糸機など製糸用機械が時代ごとに展示されており、糸都・岡谷の発展を知ることができました。また、併設の宮坂製糸所では実際に繭から糸を取る様子を見ることができました。

本郷の御射神社は、諏訪大社下社と同様に春宮と秋宮を遷座する様式になっていること、大村の大宮神社の御船舞台を作ったのは高島の立川和四郎であったとされていること、本郷では養蚕が行われ蚕種（カイコの卵）の商売が盛んだった浅間温泉ではその商談のため旅館業が発展したことなど、地元との深いかかわりも感じた見学会でした。

（水汲　K）





上：秋宮の巧みな伝統彫刻を見上げる参加者
下：実際に繭から糸を取る様子を間近で見学

室内レクスポ体験会開催！

８月８日（土）本郷公民館体育委員会主催の「室内レクリエーションスポーツ（レクスポ）体験会」が本郷公民館で開催され、約60名が参加しました。この講座は、暑い毎日が続く中、涼しい屋内で世代を問わず体を動かせるようにとの目的で行われました。子どもも大人も楽しめるようソフトダーツやスポーツ吹き矢等、計８種類の体験を行いました。また同時開催で、松本ヘルス・ラボ協力の健康チェックが行われました。参加者は血管年齢測定や野菜摂取量を測るベジチェックなどを体験し、自分の健康状態を確認していました。





スポーツ吹き矢（写真上）や的当てフリスビーに挑戦

両親と一緒に参加した男の子は、「楽しい！」と何回も挑戦し、まわりの参加者やスタッフに拍手され嬉しそうに笑顔を見せていました。

この日公民館の別室では、大人２００円、子どもは無料でカレーを食べられる「みんなの食堂」が開催されていたこともあり、大勢の参加者が訪れました。今回の体験が、子ども達の夏休みの一つの思い出になることを願っています。

（浅間７　I）

館報改善のため、ご意見・ご感想をお待ちしています。
二次元コードからご回答ください。

３年ぶりの屋外開催！ 浅間温泉夏祭り盆踊り大会

浅間温泉夏祭り盆踊り大会が、８月11日（火）12日（水）の２日間、３年ぶりに浅間温泉ホットプラザ横の温泉広場で開催されました。当日は台風15号の影響が心配されましたが、ほとんど問題なく開催されました。

初日は「ぼんぼん、青山様」のお披露目からスタートして、盆踊りが行われました。会場にはかき氷、生ビール、綿菓子、ヨーヨー釣りなど町会のみなさまの協力で出店が並び、長蛇の列ができる大盛況ぶりでした。



大勢の住民が参加した洞の夏祭り

２日目も「本郷若獅子太鼓」の演奏からスタートして、盆踊りが始まりました。この日も前日同様に会場に人が溢れるほどでした。２日間で延べ１５００人以上が来場して、地元の皆様はもとより、外国の方々や観光客、そして若い方も大勢夏祭りを満喫していました。特に踊りの合間に行われた抽選会では豪華賞品が提供され、会場は大いに盛り上がりました。

例年３日間開催されてきた夏祭り。本年は２日間での短縮開催でしたが、野外での開催は大成功でした

（浅間２　Y）

洞町会 ふれあい夏祭り

町会主催のふれあい夏祭りが７月18日（土）に開催されました。数多くあった行事が縮小される中、町会の皆様が楽しみにしていて今年で28回目を数えます。天候が心配されましたが予定通り午後６時に祭りがスタート。公民館前には、設営された櫓と屋台が並び、各コーナーの屋台からは香ばしい食欲を誘う匂いがし準備万端。家族や子ども連れ等１５０名程の大勢の方に参加をいただきました。会場は祭りを楽しむ人で熱気に包まれ、限られた時間の中、子どもも大人も一緒に参加し、顔を合わせ声を掛け合い歌やおどりを満喫。子ども達にも夏の楽しい思い出になったと思います。普段は静かな町会ですがこの夜は活気に溢れていました。役員の方々の協力で大盛況の内に終了しました。

今、地域の繋がりが薄らいでいるといわれていますが、改めて行事の意味を確認できる良い機会となりました。

（洞　A）





久々の野外開催で盛り上がりを見せた盆踊り

第２回 南浅間 フリーマーケット

フリーマーケットといってもお金はかかりません。無料です。

南浅間では毎月の資源物回収日に町会役員が立ち会います。ある日、ゴミとして集まった電化製品を見て「これはまだ十分使える。もったいないなあ。」という声が上がったことをきっかけに「不用品を持ち寄って、交換するフリーマーケットを開いてみては」という事になり、昨年から開催するようになりました。

今年は昨年に続いて２回目。７月26日（日）朝８時から12時まで開催されました。

10時までは一人一品好きな物を選ぶことが出来ます。目玉品はマウンテンバイクで、他にも扇風機やギターなどもありました。早い者勝ちです。

10時以降は何品でも持ち帰ることが出来るというルールを決めました。

家庭の不用品を地域で交換する仕組みは、物を活かし、エコで素晴らしい活動だと思いました。

（南浅間　N）



価値ある「不用品」が並んだ会場

本郷の伝統習俗

南洞のダンボ

［8月13日（木）］

迎え盆の日、子ども達が火のついたわら束を大きく振り回して先祖を迎えた。当日はあいにくの雨模様だったが、元気に取り組む子どもたちの姿が見られた。

